



『実りの秋に～訓練と練習を通して～』

副校長 武藤 浩之

猛暑、酷暑、厳暑、極暑、激暑。今夏、こうした言葉を何度見聞きしたでしょうか。7月中旬から8月初旬にかけては、全国各地で、更には、世界各国で記録的な暑さが続きました。先週の木曜日は“処暑”でしたが、あくまでも暦の上のこと。しばらく残暑が続くようです。そして今日、久しぶりに全校児童の顔が揃いました。中には、真っ黒に日焼けした子もいます。各自が夏の思い出を抱きつつ、いよいよ2学期が始まりました。

ところで、7月のことです。18日(水)から20日(金)にかけて、二泊三日の日程で「登山合宿訓練」を行ないました。周知の通り、対象は5,6年生。今年度で31回目となる本校の伝統行事の一つです。その概要につきましては、6年担任の佐藤勇作教諭が下の枠にて報告しますので、ここでは触れません。私が巻頭言で述べるのは「登山合宿訓練」の「訓練」の部分と、これに関連するものとしての「練習」です。

その訓練と練習ですが、どちらも広義に捉えれば、教育に関する言葉であり、共通する意味を持つ言葉でもあります。例えば、何らかの知識や技能、資質、能力等の習得、あるいは向上を目指すという点においてです。一方で、両者には相違点もあります。簡潔に言えば、訓練は受動、練習は能動です。訓練とは、何らかの目的に向けて、教え、体得させることです。子ども達の側からすれば、教えられ、体得させられることとなります。従って受動です。これに対して練習には、自分から進んで行なうこと、つまり能動が求められます。

実は、他にも相違点があります。訓練は、ある限られた時期や期間に集中して行なわれ、成果を得ようとするものです。分かりやすい例は、前述した「登山合宿」です。夏の時期に、三日間という期間での訓練でした。その点、練習は異なります。時期や期間ではなく、日々の練習の継続こそが成果につながるからです。

今日から始まった2学期。日々の学校生活で主となるのは、もちろん授業であり、それに基づいた練習です。漢字や計算の練習、音読の練習、縄跳びや鉄棒の練習、楽器の練習もまた然りです。9月の幼小合同運動会、10月の登山合宿訓練(4年生)、11月の学習発表会など、各々の時期や期間に集中して行なわれる行事は言わば訓練です。その取り組みによって、子ども達は教えられ、体得させられるからです。訓練と練習。受動と能動。集中と継続。これらの反復によって、今秋も多くの実りがあることでしょう。

「身体の準備」と「心の準備」

6年1組担任:佐藤 勇作

- 登山合宿訓練に向けて、その約二か月前から子ども達と共に、訓練に耐え得るための「身体の準備」と「心の準備」をしました。
- 「身体の準備」は、体力の向上と暑さに慣れることです。毎日校庭を5周走りました。登山の際、6年生は5年生をリードしてはならない立場であることを、子ども達も理解していました。少しでも体力に余裕をもって登山ができるように、自分自身に負荷をかけての生活です。
- 「心の準備」に対しては、テーマを設定しました。子ども達と話し合った結果、「友情」になりました。総合やこころの時間も活用しながら「友情」について考えました。登山合宿訓練は、友だちとの助け合いなくして目的を達成することなどできません。単なる慣れ合いだけの関係ではなく、時には厳しい言葉をかけることも必要です。担任としましても、普段は味わえない思いを共有させ、友だち同士の「友情」を更に深めたいと考えていました。
- 初日の「鬼面山」は、心地よい風があり湿度も低く、登山には絶好のコンディションでした。ただし、数日間続いた暑さで、地面がかなり乾いていたため、下山中に多くの子ども達が尻もちをつき、想定した以上の時間を要しました。
- 二日目は「東吾妻山」です。スタート地点の浄土平は、見晴らしがよい反面、直射日光を和らげるような木々はありません。一切経山脇の急斜面を登り終えて鎌沼の木道にさしかかった辺りで、子ども達は体力と水分をかなり使っていました。そこで、登頂はせず、東吾妻山登山口を少し登った所から下山することにしました。
- 自然は時に美しく、時に厳しいものです。登山は自然が相手です。何が起るかわかりません。実りの多い訓練にするためにも、事前にできる限りの「身体の準備」と「心の準備」をすること、させることが、私たち教員の使命であると改めて感じました。



御礼～保健室代行～

- 登山合宿訓練中、西戸教諭の引率に伴い、保健室の代行業務の急募をしました。その結果、お二人のご協力を頂きました。感謝申し上げます。
- 7月19日(木) 〇〇様 * ()は児童名 (/)
- 7月20日(金) 〇〇様 ()

小学校事務室 新職員

●9月1日付で、小学校事務室に新職員が着任します。波多野 ひろみ さんです。よろしくお願いします。

寄贈～ネットランチャー～

●1学期末にアドコム(校内の消防設備管理)さんからネットランチャーの寄贈がありました。不審者対策用です。

確認～学院祭関係～

- 学院祭が少しずつ近づいて参りました。役員の保護者の方々と学校側が、足並みを揃えて、準備を進めているところです。
- 下の二点につきまして、ご確認下さい。
- 食券の申し込み 8月28日(水)～8月29日(木)
- 協力品 8月27日(月)～9月1日(土)

協力のお願い～「園児」「児童」募集～

- 幼稚園
- 【子育てフォーラム:ザ・セレクトン福島】 9月4日(火) 10:00～15:00
 - 【入園説明会】 9月19日(水) 10:00～11:30
 - 【入園願書受付】 10月2日(火)～10月5日(金) 9:00～17:00
 - *見学は随時可能ですが、園外活動をしていることもありますので、事前にお問い合わせ下さい。

●これから「園児」「児童」募集の時期に入ります。「子育てフォーラム(幼)」「説明会(幼小)」「オープンスクール(小)」に多くの参加がありますよう、お知り合いの方に、ぜひお声をかけて下さい。

- 小学校
- 【オープンスクール】 9月13日(木)～9月15日(土) *13日, 14日 8:30～12:10 *15日(運動会) 9:00～11:30
 - 【学校説明会】 10月20日(土) 10:00～12:00
 - 【入学願書受付(前期)】 11月5日(月)～11月30日(金) *平日…9:00～16:00 土曜…9:00～12:00

カナダ研修報告:「聖マルグリットの足跡を辿る旅」

教頭 中津真貴子

- 7月29日から8月9日までの12日間に実施されたこのカナダ研修に、姉妹校である明治学園の先生方と、総勢10名で参加してきました。
- 本学院の創立者マルグリット・プールジョワが教育活動を広めるため360年前に初めて足を踏み入れた地、最初の学校跡、神への感謝を捧げて建てた聖堂など、それら一つ一つに実際に触れることができました。
- 創立者が、教育活動の中で大切にされた「隣人愛」。これは、360年を経た今でも、今だからこそ教育活動はもちろんのこと、人生の核となるべきものであると創立者が示されていることを感じました。
- 創立80周年を迎えた年に創立者マルグリットの足跡を辿り、改めてその歴史の重みを感謝のうちに得た夏でした。



モントリオール「ボンスクール教会」(創立者が建てた教会)